

美浦村は古くから 霞ヶ浦とともに生きてきた③

霞ヶ浦と共に、そして 自然と共に生きる

一度使った水を再利用する、霞ヶ浦は大規模な循環型の湖です。しかし、治水や利水によって霞ヶ浦の汚濁が進んでいるとすれば、これまでの恩恵に応えるために、あるいは次の世代のために、私たちは霞ヶ浦の浄化活動を通じて湖岸に暮らす



毎年、春と夏の2回「清掃大作戦」が行われます

者としての努力を果たさねばなりません。そこで美浦村では、地域の永続性(Eternity)ある発展を可能にするために、村民一人ひとりが環境(Environment)を重視した住民活動を身近なところから一つ一つ誠実(Earnest)に実行していこうと、Eで始まる『Eみほ活動の実践』を合言葉に、霞ヶ浦の浄化・再生についても様々な取り組みを行っています。汚濁原因の四十パーセント以上が生活排水であることから、村内の各家庭では早くから三角コーナリを設置するなど、身近な台所対策もその一つです。また、湖岸地域では農業集落排水施設を、市街地では公共下水道を整備計画し、霞ヶ浦への汚水流出を極力抑制しています。特に、農業集落排水施設の整備は、茨城県下で最も早くから取り組ん



みんなで霞ヶ浦を考えました「シンポジウム」

でおり、村の重点施策の一つでもあります。さらに、水辺の環境学習会を開催したり、水辺のレクリエーション地づくりを計画することで、楽しみながら『水の大切さ』を実感できる村づくりが行われています。

《国道49号歩道の愛称名募集中》

交通安全と街づくり環境整備事業として実施してきました国道49号横越地内歩道整備事業も、平成5年度より事業費約16億円をかけて今年の3月で第一段階完了いたしました。

- 交通安全および新生横越町にふさわしい歩道として、地域住民から親しみ愛されるような歩道の愛称名を次のとおり募集いたします。
▶応募者 小学生以上
▶応募の方法 ハガキに住所、氏名、電話番号、愛称名を記載して応募してください。(自作の作品でハガキ1枚につき1愛称とします)
▶締切 5月15日(木) 必着
▶応募先 ☎950-02 横越町横越4710番地 役場建設企業課 「国道49号横越地内歩道愛称名募集」係
▶発表 広報よこし・新潟日報に発表、本人通知
▶賞 特選1点、入選5点



ふる里物語

町史編さんだより ③

横越軍治の伝説と史料

昭和二十七年刊行の『横越村誌』は、常に参照すべき手引きとなっ

の歴史研究の対象とはされてこ

「村名尽」という書籍を引用しま

この点については、権力にはむ

国有財産関係行政相談

- 日時 6月3日(火) 午後1時30分～4時
会場 横越町総合体育館 ミーティングルーム
問い合わせ 大蔵省関東財務局 新潟財務事務所総務課 ☎229-2631



横越軍治の館と伝えられる「館の腰」付近 (現浄水場)。出土遺物から実年代は1500年前後と思われ、伝説の年代より400年も新しい室町時代の遺跡であることが分かっています。

俳句

(公募作品 高点句者)

句題 春の夜・風船・蜆

減反は是か否か春の夜の論議
朝の市蜆売り女の涙言葉
菩提寺に風船売りの来て居りぬ
紙風船母から習うかぞへ歌
蜆舟母なる川は水豊か
路地を出て声透きとuring蜆売り
春の夜や明日着る喪服吊るされて
春の夜やもらひ欠伸の農寄り合
種蜆育てて阿賀に生きる漁夫
葉屋が先に風船子に渡す

(木津) 坪谷十九雪
(二本木) 今井斗子
(横越) 小神千恵子
(二本木) 今井千恵子
(横越) 今井千恵子
(木津) 今井千恵子
(木津) 今井千恵子
(木津) 今井千恵子
(木津) 今井千恵子
(木津) 今井千恵子